

わかば

会報 わかば 74号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会
一般社団法人ワカバ会
〒108-0073 東京都港区三田1-4-46
電話03-3451-0227 FAX03-3452-4590
時間午前10時～午後4時 休日金曜・土曜・日曜・祝祭日
E-mail:t-mita@wakaba-kai.org
HP:http://www.wakaba-kai.org/

一般社団法人移行記念

～在校生応援企画～

三田高校制服版 Hello Kitty 根付制作



一般社団法人ワカバ会
第六高女・三田高校同窓会
Hello Kitty
一般社団法人移行記念
©1976, 2013 SANRIO CO., LTD. ©

ワカバ会は一般社団法人に移行しました。
その第一歩として全ての会員、在校生との絆をつなぐ記念品を作りたいという思いから、都立高校初となるHello Kitty三田高校制服版の根付を制作しました。
お蔭さまで白珠祭でも大変好評でした。

背中には
『MITA』ロゴ入り

ほぼ原寸大

©1976, 2013 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.S542218

Hello Kitty根付購入方法

ワカバ会事務局まで電話、FAX、E-mailにてお申し込みください。
現在申し込み受付中です。数に限りがありますのでお早めにお申し込みください。

価格：1個 650円

ワカバ会では奨学金運営のため350円の寄付を併せてお願いしております。

また、郵送の場合は別途送料がかかります(2個迄120円、3～10個迄140円)

支払方法：銀行振込または現金書留(切手でのお支払いはご遠慮ください)

振込先：三菱東京UFJ銀行 三田支店 普通預金 4248089

口座名義 一般社団法人ワカバ会(振込手数料はご負担願います)

25年度の活動状況について

ワカバ会会長 三輪田 真
(22-6)

今年度は母校の創立90周年にあたり、5月10日には大田区民ホール・アブリコで記念式典が行われました。第1部の式典としてお話しさせていただく機会をいただきましたので、三田高校の昔の様子をご紹介します。個人的に携わってきた日本の宇宙開発の話、さらには若い在校生に期待するところを述べさせていただきますました。第3部では吹奏楽部・管弦楽部・コーラス部などによるベートーヴェン第九交響曲第四楽章の演奏と歌唱があり、そのレベルの高さに感激いたしました。なお、ワカバ会では、この90周年記念事業に対して50万円を寄付させていただきました。

5月には、懸案であった軽井沢山荘売却について契約が成立し、6月に売却が完了いたしました。

今年度は昭和41年(1966年)にオープンしてから47年間、会員に多くの思い出を残してくれた山荘でしたので、時代の流れとはいえ寂しさも感じると思います。ご利用いただいた皆様や関係された方々に改めてお礼申し上げます。

山荘は大田区鶴の木の駐車場も、元々は同窓生の集めた寄付金や初代校長の丸山先生にいただいたご寄付などが、形を変えて受け継がれてきたものです。皆様からのご意見もいただきながら、これらの資産の有効活用を検討していきたいと思えます。また昨今の経済状況下で在校生から奨学金の申し込みが増加しているため、今般販売を開始したキティ根付にも寄付金を上乗せして奨学金の一助とするなど、奨学金枠の拡大も図っていきたくと考えております。

秋も深まってまいりました。この会報をお届けするにあたり、会員の皆様のご健康とご活躍を祈念するとともに、今後とも一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

Have Wings and Fly High!
— 教養・探究・立志そして世界へ —

ワカバ会名誉会長 三田 高校 校長 及川 良一

お蔭様で本年5月10日、創立90周年記念式典をつつがなく執り行うことができました。これもひとえに、物心両面に渡ってワカバ会よりいただいた多大なるご支援によるものです。心より感謝申し上げます。

さて、常に進取の気概をもって時代に挑戦しつつ新たな伝統を創造してきた本校は、創立90周年を機に「教養」と「探究」を基調とした新たな「学び」を掲げました。

「教養」とは、教養教育を重視し、広い視野に立った理解力や想像力、事象を総合する力等を育み、それらを通して心の豊かさや人間的な品格を育むことです。「探究」とは、Mプロジェクト(1年「奉仕」―2年「課題研究」)を通して、「知」の有りようを大きく変えた知識基盤社会を生き抜く力を身に付けさせることです。知識・情報の不絶の更新、パラダイムの転換に対

応する柔軟な思考力や判断力です。教養を培い、探究を通して、高い志を立て(立志)、世界に飛翔する、そのための大きな「翼」を身に付ける、それが本校のめざす「学び」。「教養・探究・立志、そして世界へ」です。英語では「Have Wings and Fly High!」としました。

私は、新たに掲げた「三田の学び」に本校の卒業生の姿を重ね合わせました。猿橋賞の創設者猿橋勝子さんです。猿橋さんの生き方は「Have Wings and Fly High!」(「教養・探究・立志そして世界へ」)を体現するものであると90周年の式辞で述べ、どんな分野に進もうと猿橋さんに続いてほしいと現役三田高生に思いを託しました。

あらためてワカバ会が、生徒たちにとつて在学中はもちろん将来に渡って導きの星であることに敬意を表し、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ!

来年度総会のホームカミングにあたるのは、昭和9年(第67回生)、昭和19年(第67回生)、昭和29年(三田6回生)、昭和39年(三田16回生)、昭和49年(三田26回生)、昭和59年(三田36回生)、平成6年(三田46回生)、平成16年(三田56回生)の各3月に卒業された方々です。該当年の方々には後日ご案内を送付いたします。詳しくは春号でお知らせいたします。

特集「躍進する三田高校」

実を結ぶチーム三田の進路指導

受験生に人気の国際理解教育、部活動体験

三田高校の実力と人氣が急上昇している。きめ細かく熱心な教師たちの教科・進路指導、向上心旺盛な生徒の努力、また盛んな部活動や学園祭、国際理解教育などの充実した高校生活が、年々上昇する大学合格実績に結びつき、優秀な受験生を増やしている。

学校を訪問する受験生や父母たちも年々増加、昨年末の学校説明会では、校門から坂下の三田通りまで行列ができたほどだという。

都立高校の地位を決めるのは、何と言っても進学実績だが、今春の平成25(2013)年度大学入試の結果は(25年5月1日現在)東大1、一橋大2、東工大1、筑波大2、東外大4、首都大3など国立大合計

44人が合格、早稲田大27、慶応大6、上智大12人と、難関私立3大学に合計45人が合格した。

また東京理科大12人のほか、明治57、青山26、立教33、中央13、法政46人とMARCHEと呼ばれる有名私大にも、合計175人が合格した。現役率は、国立大は76%だが、私立3大学は93%、MARCHEで92%と高いのが特徴。女子大については、25年度はお茶大は受験ゼロ、津田塾、東女大、日本女子大3校合わせて、合格者は13人だった。

図は国立大と、早慶上智3大学の三田高校合格者数の近年の推移。確実な成績向上の原因は、「この10年、東京都の新たな施策に應じる形で進路指導の流れが大きく変わったため」と、進路指導担当の、後藤啓子先生は分析する。

東京都教育委員会は平成14(2002)年、都立高校推進計画を策定、学区制度を廃止し、生徒の高校選択幅を拡大し、

大学進学指導重視の

高校に対しては大学合格率や、優秀な中学生の獲得を競わせることで、学校の特徴を出すよう求めた。

三田高校は、進学指導と、国際理解教育を特色として、同16(04)年に都教委から、重点支援校に指定され、その後、国立大と難関私立大への合格者数を競う進学指導推進校の指定を受けた。

同17年には、ワカバ会も軽井沢山荘を学校側の強い要望によりリニューアルして、新入生の合宿や2年生の勉強合宿用に提供した。新生三田の教育改革に一役買ったわけだ。

平成20年からは、「チーム三田」の力をテーマに学校挙げての組織的な進路指導体制が強力に推進されている。1年生からのきめ細かい学習指導、家庭学習の実態調査、進路のガイダンス、2年生では将来の進路を模索する課題研究や大学と連携した出前授業や大学訪問、3年生には一人一人に寄り添った個別進路指導と同時に、卒業生の合格体験や勉強の仕方を学ばせ、目標実現へ精神的な支援も重視する。

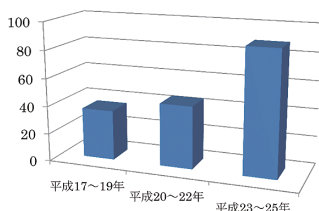
今年8月、夏休み中の三田高校を訪ねると、夏休みとは思えないほど多くの先生や生徒が活動をしている。部活だけでなく、夏休みの講習が学年別、教科別、志望校別など基礎から応用まで数多く開かれている

のだ。職員室前の廊下には、長机があり、熱心に個別指導が行われている。

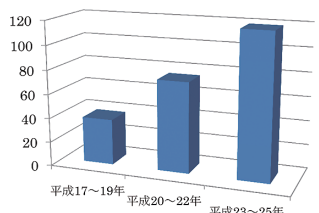
「教師も生徒も力いっぱい努力をして成果を出してきました。現在の三田高校は学校でしっかり学んでいれば、MARCHEといわれる一流私立大学には現役で合格できる位置にありますが、これからは入学時に半数以上の生徒が持っている国立大への志望という高い志を、受験までしっかりと持ち続け、自分で努力していけるように、導くことができるかが課題でしょう。」と後藤先生はいう。教科の構成、教師の指導力、生徒の自己決定能力を伸ばす学習などに、更なる進化が必要になる。自立自学を重んじる伝統を失うことなく三田高校が更に発展することを期待したい。



国公立大学合格数



早稲田・慶応・上智大学合格数



ワカバ会行事のご案内

まだまだご参加いただけます

☆お申込は、ワカバ会事務局へ
TEL、Fax、メールにてお願いいたします

New !! 東京国立近代美術館 タッチ&トーク

～工芸館ガイドスタッフによる鑑賞プログラム～

ケース越しでは味わえない、著名な作家の作品や資料の魅力に触れることができ、ガイドスタッフが展覧会のみどころや様々なエピソードを紹介します。

期日：2013 年 11 月 13 日 (水) 10:30～11:30

場所：東京国立近代美術館 工芸館 (本館から徒歩 5 分)

ガイドスタッフ：宮下 (多田) 光子 (26-2)

会費：800 円 [入館料 500 円 + 諸経費] 特別展会期中のため入館料は一律 500 円となりました

申込締切：ワカバ会事務局までお問い合わせください。

募集人数：10 名

第2回 湘南散歩～学んで食べて友人作り～

陽春に「昔軍港・いま海の手都市」の横須賀を訪ねて

期日：2014 年 3 月 27 日 (木)

時間：午前 10 時 30 分集合 午後 4 時頃解散

集合場所：京浜急行 横須賀中央駅

(品川から快速で 45 分)

解散場所：京浜急行 横須賀中央駅 (集合場所と同じ)

訪ねる所：横須賀市立博物館、ウェルニー記念館、軍港めぐり (約 60 分のクルーズ) 他

会費：4,000 円 (食事、クルージング料、見学科、保険代他) 交通費は自己負担

講師：NHK 文化センター講師 中村實先生

申込締切：2014 年 3 月 6 日 (木) 定員 25 名

申込者には別途詳細通知を差し上げます。

第 21 回 ワカバ会健康麻雀大会

昨年 20 回を迎え、今年は新しい気持ちで 21 回をスタートさせていただきます。脳の活性化、友人作りを目標にした知的室内ゲームです。お酒を飲まない、タバコを吸わない、お金をかけない、をスローガンに健康麻雀は人気を呼んでいます。昨年の大会参加者は 9 卓、36 名と最高のにぎわいでした。男性の方々も 1 名ふえ、2 名ふえして一緒に楽しまれております。また、ワカバ会報を読まれて毎年 4～5 人の方々が入会され喜ばれております。入会希望のあるあなたもぜひご一報ください。

[なお年 1 回の大会のほか月に 1 回、同好会の皆さんによる月例会も開いております。1 回の会費は 2,000 円です。(会場費 1,700 円、賞品ならびにおやつ代 300 円)]

期日：2014 年 4 月 23 日 (水) 9:45～16:45

(受付 9 時半より)

場所：六本木 たつみ (Tel 03-3401-9941)

港区六本木 5-1-2 ニュー後藤ビル 2F

大会講師：柴崎健司 レッスンプロ

会費：4,500 円 (会場費、昼食代、賞品、保険料他)

申込締切：2014 年 4 月 9 日 (水) 必着 定員 36 名

申込先：ワカバ会事務局 (03-3451-0227)

または中村左都子 (7-2) (03-3481-0823) まで

年に一回のワカバ会大会が四月二十四日、六本木「たつみ」で開催されました。総勢 36 人 (9 卓) の会員の皆様に参加し、最初は我こそはと意気込んでいたようですが、進行するにつれ、気のあった同志 (毎月一回の定例行事があります) なので、雑談を交え日頃の腕前を試しながら、一日楽しい一時を過ごしていました。

私は会社を退任し、何をしようか考えこんでいたところ、中村様、井出様に誘われ、始めは経験不足で迷惑かなと思いつつ麻雀の仲間入りすることになりました。今は楽しんでます。



ワカバ会行事に参加して

8-4 長野 卓

「第20回健康麻雀大会」に参加して

少しは上達したのでしょうか？この大会において、順位は優勝中村實先生、準優勝長野卓、三位若田町子様でした。これも皆様のお陰と感謝しています。

皆様も参加してみませんか。

(平成二十五年四月二十四日実施)

若葉の会

ミニコンサートを聴く

4-7 吉岡 邦

例年若葉の会は、若井山荘で聴いた時から会場が東京の桐生先生のスタジオに移り、もう何年若葉の会の皆さんの歌を聴いてきたのでしょうか。お馴染みとなった方々が今年はどうな歌を聴かせてくれるのか楽しみに出かけてます。

そして歌を聴きながら大方の人がそうであるように私もまた十代で音楽によつて芸術の世界を垣間見て心揺さぶる「憧れ」を知ったことを年老いた今、懐かしく思い出します。

若葉の会では私より年上の方でも今なおこの芸術への「憧れ」を持ち続けて勉強しておられることに人生の素晴らしいさを感じ励まされます。

若葉の会を率いる桐生先生の変わらぬ音楽への情熱と生徒さん達への真摯な指導姿勢に敬意を表します。

桐生さんが今後とも同期の私達の旗手であり続けますように。

(平成二十五年六月十六日実施)

第10回 同窓会ギャラリー



香河郁世(4-4)



高橋幸子(15-5)



小粥和子(8-6)



松原幹子(38-8)



玉井周子(8-6)



片山優子(19-2)



浜中喜代子(4-4)



伊東玲子(4-6)



間馬淑恵(28-3)



船木良子(16-エ)



大石幸子(5-3)



小幡則子(32-3)



中垣俊二(8-2)



藤井昌子(10-6)



田澤恵子(26-1)

第10回同窓会ギャラリー出品作一覧

素晴らしい作品をありがとうございました

— 三田高第58回白珠祭出展 2013. 9. 14(土)・15(日) —

(回順、敬称略)

船木 良子	(熊野)	(16-エ) 絵
香河 郁世	(田中)	(4-4) 編物(セーター)
浜中 喜代子	(高岡)	(4-4) パッチワークキルト
伊東 玲子	(古市)	(4-6) スケッチ
大石 幸子	(岩井)	(5-3) 日本画
中垣 俊二		(8-2) 水彩画
小粥 和子	(安江)	(8-6) シルクスクリーン
玉井 周子	(村上)	(8-6) 油絵

藤井 昌子	(太田)	(10-6) 書
高橋 幸子	(黒沢)	(15-5) 絵画
片山 優子	(中山)	(19-2) ワンピース
田澤 恵子	(吉村)	(26-1) シャドーボックス
間馬 淑恵	(板垣)	(28-3) 着物からリサイクル
小幡 則子	(平田)	(32-3) シャドーボックス
松原 幹子	(富塚)	(38-8) プリザーブドフラワー

JR東海のCM「そうだ 京都、行こう」、美しいメロディーと印象的な映像のコラボが誰の脳裏にも焼付いた。大森俊之さん(28-7)が世に送り出した名作だ。

大森さんはまた、TVアニメ「新世紀エヴァンゲリオン」のオープニング曲「残酷な天使のテーゼ」の編曲、映画版のテーマ曲「魂のルフラン」の作編曲者としても知られている。こちらも20年近く愛され、今も多くの人がカラオケで熱唱する名曲である。

東京・渋谷に近い閑静な住宅街にある、赤い扉の仕事場を訪ねた。

——子どものころから音楽が好きだったのですか。

「幼い頃からピアノを習っていた音楽も好きでなほうでしたが、中学時代に洋楽に目覚めました。高校生になったら、プログレ(※)のバンドをやろうとしたのですが、該当する部活がなかったのでフォークソング部で大人しくフォークを歌っていました。高2

電気楽器をレンタルし、仲間と地下鉄や都バスで学校まで運んだのも良い思い出です。今でも当時の仲間とは、時々集まっています。」

——高校時代の思い出はほかにもありますか。

「高2の時、学芸委員長になり雑誌「三田」の編集にのめり込んでしまい、学校には授業に出るというより、その仕事のために登校している様な時期がありましたね。また、遅刻の回数が多いことを心配した高3の担任・荒井淳雄先生が、毎日モーニングコールを2ヶ月間もしてくださり、『来月から君が僕にかける番だ』と何ヶ月も体当たりで接してくださいました。感謝しています。」

人を楽しませる曲作りを目指す

白珠祭でロックコンサート

作曲家 大森 俊之さん

(28-7)

——どんなきっかけでCM音楽業界に進まれたのですか。

「音楽を職業に出来るとは毛頭考えていませんでしたが、大学生の頃から、色々なジャンルのバンドをいくつも掛け持ちしているうちに音楽業界に知り合いができ、デ

モテップ作りや譜面起こしなどの雑用を頼まれるようになり、そのうち作曲や編曲の仕事も手掛けるようになりました。そして仕事をする度に、そこからの紹介で次の仕事に広がり、気がついたらCM音楽の作曲家になっていました。当時(80年代後半)の広告業界は新人にも予算をかせぎさせてくれる時代で、やった事の無いオーケストラ・セッションなども、実際に現場で音を出しながら勉強できましたし、海外録音なども経験できました。」

——先輩に師事したり、事務所所属したりしないで、競争激しい業界で活躍されるのはご苦労があったでしょう。

「20代からずっとフリーランスだったので、業界のやり方を覚えるのに苦労しました。発注された仕事に及第点で答えていたのでは次の依頼は来ないと思い込んでいて、常に100点ではなく150点を目指していたので、ちよつと頑張りが過ぎていましたね。」

「一番の趣味がそのまま仕事になってしまったので、四六時中頭の中で曲が鳴って気が休まらないとか、音楽を分析的に聴いてしまったり素直に楽しめない、などの苦労もあります。でも、自分が作った

ものを大勢の人が楽しんで、カラオケで歌ってくれたりする時、とてもやりがいを感じます。」

「最近では、ニコニコ生放送(ネット上の番組)で毎月最終火曜日に放送中の『THE JASRAC® SHOW』の司会もしています。」と語る大森さん。音楽好きの少年そのまの若々しい表情が、印象的だった。



(※)プログレッシブ・ロック
ロックというジャンルにとらわれることなく、他ジャンルの影響も反映した、先進的(プログレッシブ)、前衛的、実験的な音楽。

同窓生訪問 「今、

三田高校から最も近い大学、慶應義塾大学。今年4月からその慶應大学商学部で国際経済学の教授に就任された大東一郎さん(35-5)を訪ねた。重要文化財でもある旧図書館とガラス張りの近代的な建物が混在する三田キャンパス内のラウンジでお話を伺った。

高2の時に東京都高等学校英語スピーチコンテスト1位という経歴を持つ大東さん。

「それは当時の英語の大沢先生がとても親身に見て下さったおかげです。私は中学時代英語が好きだったので、帰国生を受け入れ、国際化に積極的な三田高校に入れたことは嬉しかったです。でも帰国生でない女子の中に英語の素晴らしい才能をもつ人たちがいるのを見て、自分は英語の道に進むことを諦めました。これは大きな挫折でした。だから英語との決別の意味でコンテストに応募したんです。」

1位入賞なのに、果たしてこれを挫折と言ってよいものか・・・、と軽く疑問を抱きつつ、インタビューを進める。

「スピーチのテーマは発展途上国

問題。通学途中の地下鉄通路で目にしたホームレスの姿が小学生時代にテレビで見たベンガル飢饉で貧困にあえぐ人たちの姿に重なり、意識が芽生えました。後にまたこのテーマが私の転機になるんだが。」

1年浪人して慶大へ。経済学部で理論経済学を専門に学ぶ。大学院進学を希望したが家庭の事情で断念。銀行に就職した。

銀行では希望する経済調査ではなく企業融資の営業に配属され多忙な毎日を送る。

「これも大きな挫折だった」
(大東さん)。

赴任先の九州で

ボートピープルの不法入国を多数目にし、発展途上国問題への意識が再燃した。「なんとかせねば！」

そのためには貧困問題を理論的に分析する経済学が必要。自分でそれを創るために大学院で研究能力をつけたい。」と。

「母は銀行に留まって欲しかったようですが、将来の生活も考えたうえで決意だと説明すると父

流行と一線画した研究にやりがい 挫折から学んだ進路

慶應義塾大学教授 **大東 一郎さん**
(35-5)

は何も言わなかったんです。たぶん自分も自由に生きてきた人だから何も言えなかったんでしよう(笑)。」

1年半勤めた銀行を退職、慶應大学大学院に進学した。その後は明海大学講師、東北大学准教授、博士号も取得し、現職に至る。



「銀行員時代、仕事と研究の狭間で葛藤していた時が一番つらかったかな。今は仕事＝研究なので、幸せです。また、学会の流行から一線を画した人真似ではない研究をし、答えが出せたときにはやりがいを感じます。」

また、教授の立場から見た「最近の若者」についても聞いてみた。「最近は無理をしない学生が多いようです。また、留学を敬遠する風潮があるのかもしれないが、英語力は大事です。英語は文法的に正確に使えることが信頼されるコツだと思っています。」

英語の専門家を諦めた大東さんだが、今では海外の大学での研究や、外国人学者との交流も多い。三田高校での第一の挫折は、やはり挫折ではなく起爆剤だったのだ、と確信した。

最後に東北大学時代に3・11東日本大震災を経験した大東さんからのアドバイス。
「地震で怖いのはパニックに陥ることです。揺れが大きくなると感じたら両手で耳をふさぐといいです。物が落ちる音が軽減されるだけでもだいぶ違います。冷静に行動できる条件を自分で作ることが大事です。」

終始穏やかな口調でわかりやすく話してくださった大東さん。ラウンジの一隅で恩師の本を見つけ、目を輝かせて手に取る姿に、飽くなき探求心を感じずにはいられなかった。

私の近況

第六の思い出と米寿

16-ウ 松田 榮子(松田)

今年米寿を迎えました。第六高女に入学したのは七十五年前、校長は丸山先生でした。当時は五年まで組替無し。アイウエオの五組で私はウ組でした。イ組は語学がエスペラント(世界共通語を目ざして作られた)を希望の組であとの組は英語。私の好きな課目は歴史。副読本の「黄河の水」という本が面白くて読書好きとなり、図書室の本は殆ど読破しました。

放課後は毎日水泳です。何しろ温水プールがあるというのが第六を受験した理由ですから……得意は潜水。飛び込んで二十メートル位は潜ったまま泳ぎました。

多摩川土手を歩く適応遠足は五年間で十回、合計百里の免状を頂きました。夫を見送り二十五年、三人の子供も家庭を持ち、孫四人、曾孫五人、皆集まって私の米寿を祝ってくれて楽しい一日を過ごしました。



今回は卒業回数が第六末尾6、三田末尾5の方にお願ひしました。

点訳の仕事に出会って

5-5 大橋 京子(大橋)



長年勤務した出版社を退職した際、仕事一途に歩んで来た私は、やってみたいことが山ほどありました。また少しは社会のお役に立てることもと考えておりました折、出会ったのが点訳の仕事でした。二年半の講習を経て点訳グループに属して十四年。今ではパソコンで点字が書ける時代となり、以前の点字盤を使つての手間のかかる作業を振り返ると隔世の感があります。

小学校からの依頼で点訳を教えに行きこともありますが、主に書籍の点訳を手がけております。点訳には独特の語句の切り方や約束事が多く、慎重に調べたり相談し合つたりで進めます。いつしか来年は傘寿。頭の体操のためにも、もう少し頑張ってみるつもりです。太極拳や篆刻なども楽しみながら続けておりますが、元氣なうちにと終活も併せて進行中です。

山階鳥類研究所とともに

15-3 北條 政利

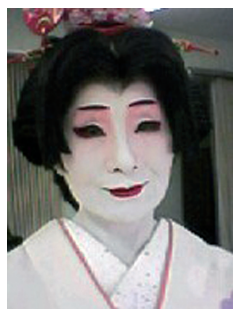


千葉県我孫子市、手賀沼のほとりに山階鳥類研究所が在ります。鳥類の標本約7万点、鳥類学に関する書籍約4万冊を所蔵する東洋最大級の鳥類学専門研究機関です。民間企業を定年退職後、平成17年7月、ここの事務局長に就任しました。それから満8年があつという間に過ぎ、現在も続けております。

山階鳥研は敷地3千坪の森の中に建つ二階建ての建物です。渡りの季節になるといろいろな鳥がやってきます。また毎年、敷地内の大木でフクロウの雛がかえります。今年も2羽が巣立ちました。7月初旬、巣立った雛のうちの1羽が中庭の桜の木に、じつと停まっているのが見られました。かわいらしい姿で、心が癒されます。事務局長の仕事はまだ続きそうです。

顔師になって

25-4 米長 敬子(石割)



顔師(歌舞伎・日本舞踊等白塗りの化粧を施す仕事)かつては化粧師と称されたようですが) になって早24年。ある事が御縁で会社勤めを辞め、伝統芸能の世界に身を置く事になりました。手足顔を塗るだけで10年(その間に師匠の描く化粧技法を目に焼き付け)その後ようやく顔を描かせて貰える厳しい道ですが、日本のみならず海外での仕事と、多くの経験・刺激を受けた充実の日々です。役により化粧も全て異なり、衣装・髪・舞台背景迄知らなければならず、宿題山積である事が、主婦業と二足の草鞋を履き続けている目下の悩みではありますが……。

近年、英語教育・ダンス教育等に力を入れていますが、日本の伝統文化を知る事の大切さも同様に、将来を担う子供達には教えて欲しい、そんな事を思いながら、さあ又仕事です。

米長さんが化粧を施した方です。
なんと 80 歳 !!

メタボおやじの夏日記

35-3 小柴 秀樹

夏休みの宿題気分で恐れながら日記風に書かせて頂きます。8月29日夜、一年の同じクラスの仲間と居酒屋で一杯。今年三月まで三年間ホーチミン駐在で三田高校の同窓会出席は欠席ばかりで会うのは久々だ。おつ、みんな卒業から三十年経っても雰囲気変わってないじゃん、面影あるね。あれ、おいらを見てキョトンとしている。中年メタボで坊主頭な自分は全然誰かわかんないらしい(汗)。俺だよ俺。やつとわかつてくれてありがとう。8月31日、昨日から夏風邪気味だったが、家内と子供が実家に帰ったのをいいことにひとりラーメン二郎食べに行く。今日も暑い、学校も休みで行列もなくラッキーだ。相変わらず二郎は二郎のまま、旨かった。食べ終わって帰りの電



筆者 左端

車に中学生の女の子が母さんと乗っていた。お、三田高校のパンフレット持ってるぞ。自分の卒業した学校が脈々と続いているのはほっとするもんだ。

いつまでも のんびりと

45-5 栗野奈津子

三田高を卒業して、まだ何年もたっていないと思うておりましたが、今回数えてみたら、何と二十年もたつておりました。びっくりです!!



筆者 中央

私は現在、家庭の喫茶店で、両親と妹、アルバイトさんと共に働いています。お茶の水という土地柄、大学の先生や、病院関係の方、出版関係の方や学生さん等、さまざまなお客様がいらっしゃいます。お客様にくつろいで頂けるよう、皆で楽しく働いています。

先日、中学生のときにお世話になった塾の先生がいらっしゃり、「三田高生は、三田に入ると更に三田高が好きになるんだよね。」とおっしゃっていました。まさにその通り。

あの、のんびりとした、誰をも受け入れてしまうおっとりとした雰囲気は貴重です。そんな三田高から受け継いだ(?)マイペースな性格を活かして、これからも歩んでいこうと思っています。

最近の近況

55-2 白井 賢

三田高校を卒業して約11年。高校時代は全く勉強せず、「うるさい5人組」と保護者会で言われ、大学受験の時は図書室の本をドミノ倒しにして遊んでいたことで、図書室を出入り禁止にされてしまう状態でしたが、卒業後は福祉系の大学に行き、現在は神奈川の精神病院のケースワーカーとして働いています。アルコール依存症の方の支援や、何



筆者 右端

十年と精神病院に入院している患

者さん、いかにして地域生活に移行していくかを模索している日々です。昨年は、私の結婚式で知りあった、私の奥さんの友達と「うるさい5人組」の一人がめでたく結婚をし、夫婦揃って主賓の挨拶をさせてもらうこともありました。三田で出会った異常な仲間と、これからは家族ぐるみで一生付き合っていきたいと思っています。

短期語学研修

65-5 鈴木 雄樹

短い間ですが、カナダのバンクーバーに語学研修に行きました。グローバル化が進むこの時代に合わせて東京大学でも英語で自分の意見を発信できなければ評価されなくなりましたが、社会に出て行つてからも英語が使えるければ大きな仕事を任せてもらえない時が来ると思つていからです。もう来ているかもしれません。その変化にうまく対応できるよう語学研修に行くことを決意しました。バンクーバーの語学研修センターにはスペイン人、エルサルバドル人、中国人など様々な国籍の人がいました。彼らの国の話とはとても興味深く、来年、今も連絡を取り合っている一番仲良くなった人の国に旅行に行く予定です。これからは国際社会で活躍するために必要なことを見極め、小さいことから努力していこうと思います。



わかバの輪

今年三九会好愉快

16-2 近藤 肇

お元氣にお過ごしですか？ 今回、私達昭和39年卒業の同期会、「三九会」をご紹介します。

当初は男子ばかりの飲み会でスタート、卒業の翌年から数えて今年で50回目となりました。今回は6月10日、大崎駅近くの銀座アスターで開催、男女半々で28名の参加でした。

さて近年は、担任頂いた先生方に順次ご出席頂いています。寺尾先生、福田先生、そして今年は大角先生ご夫妻（奥様は三田の卒業）がご出席下さいました。「教え子と御結婚」は全員が初耳。どんなアプローチで？ プロポーズの言葉は？ 等々、鋭い質問が先生と奥様に集中しました。

美味しい料理・昼間からのアルコールで全員気持がほぐれ、口も滑らか

になったよう

です。53年間

の積もる話に

3時間は短か

過ぎ、半数の

人が近くの店

（二次会）に

流れました。

明年三九会

再見了！



27回生同期会

27-2 田口恵美子（大山）

そもそも幹事なんてガラじゃない。

適当にチョロ

まかしておこ

う……なんて

そう甘くはな

かった。昨秋

から急に具体

化し始め、4

人の幹事と頼

もしいサポー

トスタッフで

着々と準備が

始まり半年後

2013年3

月9日、森本

先生、八木沢

先生、田代先

生をお迎え

し、70名を超える仲間と共に楽しく集

うことができました。卒業以来初めて

の出席という人も何名かおり、前向き

な思いで出席して下さったことに感激

でした。これは幹事をやってなければ

味わえない気持ちかもしれせん。卒

業して38年、一瞬誰だっけと思っても

話しているうちに、なあんだ、変わっ

てないねなんて思える場面も多々あり

ました。先生方との距離感も縮まり

個々の大人同志として会話ができたの

は、成長したのか、単に年とつたのか

……でも嬉しい一時でした。幹事も悪

くないか！



卓球部25回生同期会

25-5 内藤 康裕

関東の梅雨が明けた7月6日、毎年恒例となった卓球部25回生同期会が開かれました。会は2部構成で、1部は楽しき重視の交歓卓球で、2部はお酒を酌み交わしての懇親会です。

卓球会場はOB時代にもお世話になった田町の港区スポーツセンター。昼過ぎからの卓球では、昔ながらに威力あるボールを打つ者、ラケットだけは立派な者、空振りして照れ笑いをしている者などなど、皆それぞれに卓球を楽しむことができました。

夕方からは、場所を大森に移しての懇親会です。こちらは卓球の話はそこそこに、近況報告やいつまでも色褪せない高校時代の思い出話で大いに盛り上がりました。そして、気がつけば、歓談は既に5時間。最後に、お店の前で記念撮影をして、同期9名は『じゃ、また』と挨拶して帰路につきました。



後列左端 筆者

三田フィルハーモニーオーケストラ 第22回定期演奏会に出演して

44-8 甲斐 順也

去る6月2日、今年も抽選倍率数十倍という難関を奇跡的に突破し大田区民ホールアブリコで定期演奏会を開催。

多くの先輩方を楽団から送り出し、現在残る結成メンバーは7名。

その一人森本（山田）麻未さん（43-6）は、ご主人の転勤に伴い今回初めて客席で鑑賞。客観的に演奏を評価する一方で、「裏方として手伝いに来てくれた元団員や休団者の顔で、同窓会気分。お客様の中にも、三田高出身者の顔が大勢。さらに同窓会気分。」と。

高校の部活から生まれた楽団が、広く一般に開かれ、お客様を含めて千名超規模の催しを四半世紀近く継続できたことを感慨深く語りあった。

来年、結成から25年目に突入。私自身は、育児のため暫く活動から離れる。またいつか復帰できることを夢見つつ、客席から聴くこの楽団の音が今から楽しみだ。



Information

◆新刊紹介

『幼児はあらゆる種子の萌芽を孕む』

著者：小泉文子（山田）（12 - エ）

発行：田畑書店 定価：1500円 + 税

1982年から10年間、私が小さなクエーカー派の幼稚園長として園児の母親あてに毎月書いた手紙をまとめた本です。私の学生時代の教育学の恩師倉橋惣三先生は、私が入学した東京女子高等師範学校の付属幼稚園長として幼児教育の基礎を確立した方です。新しい命を受継いで生まれた幼児の美しさと精神の柔らかさに打たれて書いた母親への慰めと励ましの杖でもあります。かつての府立第六の名校長丸山先生の「女性よ賢くあれ」をそのまま頂いているようにも思います。

◆新刊紹介

『神田備忘録 ごちゃまん』

著者：荒 凡骨（荒川一彦）（16 - 3）

発行：東洋出版 定価：1200円 + 税

〓白珠の人とならまし、

本校の校歌（大木惇夫作詞、乗松昭博作曲）の最終節にある詞である。

この詞は私達への願い、祈りが込められているに違いない。

この本はその〓白珠の人、たる心優しき人々へ届けべく描いたものです。

舞台は神田。江戸っ子の潔い人気を基軸に主人公、田舎人千香子と俊六を含め神田ッ子との心の交流をして、昨今の日本人の心の廃れに対し「人間ってのは、心で生きなきゃいけないんだ」を主意とする心の「お話」です。

土足で人の心に入りこむ俗物という類の人達には読まれたくありません。

◆初夢チャリティーコンサート

音楽は人に生きる力と希望を湧きださせてくれます。オリンピックも決まり、一層大きな喜びに、胸が膨らみます。来年のニューイヤーコンサートには、世界的トランペッター エリック・ミヤシロを迎えて幕開けをしたいと思っています。ご期待ください。

日時：2014年1月5日（日）12:30 開場 / 13:30 開演

会場：大田区民ホールアブリコ

（JR 蒲田駅東口徒歩3分）

演奏：東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団

指揮：松岡 充

ゲスト：エリック・ミヤシロ（トランペット）

地域友好出演：東京高校吹奏楽部

チケット SS席 5,000円（ペア席 9,000円）

S席 4,000円

A席（自由）3,000円（前売り 2,500円）

申込先 初夢実行委員 田中節子（宗近）（10 - 5）

TEL & FAX 03 - 3761 - 0980

◆第10回ミニコンサート ～日本語で歌う外国の歌～

日時：2014年6月15日（日）15:00より

会場：サーラヴェルデ（板橋）

コンサートにご出演ご希望の方は、

2014年1月末までにご希望の曲を（2曲～5曲）

ワカバ会事務局へお申し出ください。

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第23回定期演奏会

日時：2014年7月13日（日）13:30 開場 / 14:00 開演

会場：大田区民ホールアブリコ（大ホール）

（JR 蒲田駅東口徒歩3分）

入場無料・全席自由（チケット不要）

※未就学児のご入場はご遠慮下さい

曲目：シベリウス／交響曲2番、他

指揮：和賀一夫

皆様のご来場を団員一同心からお待ちしております
＜メンバー募集中！＞高校在学時のクラブは問いません。

詳細は、<http://www.mitapo.net>

ワカバ会事務局スタッフ募集!!

ワカバ会の事務局（三田高校6階）に勤務して下さる方を1名募集します。

【勤務条件】

週2日（月～木）勤務可能で、パソコンの出来る（画像処理ができれば尚可）高校45回生以降の方を希望しています。

勤務時間は午前10時から午後4時まで、稀に時間外をお願いする事があります。勤務手当は時給1,000円、交通費は実費支給です。

現在の事務局は6名の卒業生がシフト制で勤務しています。

応募ご希望の方は12月10日（火）までに履歴書をワカバ会事務局宛に「総務委員会行」と明記してお送りください。

尚、面接・採用等については、後日個々にご連絡いたします。
（理事会総務委員会）

学校だより

副校長 降幡 高志

3年目を迎えた課題研究

近年、三田高校では進路を考えさせたり学力を向上させるさまざまな取組を行ってきていますが、2年生で行う課題研究は、その中心となるものの一つです。生徒は興味・関心や志望に関することから、自分で課題を設定し、文献などを調べ、最後は2千字程度の論文にまとめます。教員は専門や得意分野も生かしながら、校長・副校長も含め全校体制で分担して指導しています。この2年間、設定されたテーマの例を挙げると「今日の少年犯罪に対する量刑は適切か」「なぜヒトは泣くのか」「看護師不足を改善するには」というように、社会的な問題を取り上げたもの、身近な疑問から突き詰めていったもの、志望進路とからめたものなど、実に多様ですが、それぞれ生徒一人ひとりが悩み考えて設定した課題について深く、まとめていく学習となっています。中には自分がまとめた課題研究の内容を前面に出して、国立大学の推薦入試に合格した生徒もいました。今年の2年生は、この夏休み中に自分で設定した課題図書は何冊も読み、担当の教員にアウトラインの報告をし、その後下書きにかかり、そして冬休み中に最終原稿を執筆することになっています。今年はどうな、作品が書かれてくるのか、楽しみにしています。

今年度の丸山記念奨学金 14名に奨学金を給付

三田高校在学生への平成25年度ワカバ会丸山記念奨学金は、募集10名に対し、27名の応募があり、奨学金選考委員会で審査のうえ、6月の理事会で、予算上の努力をして、これまで最多の14名(1年生5名、2年生5名、3年生4名)を採用しました。

今年から、他の奨学金との併願を認めたため、応募者が増えたものと思われます。3年生の大学受験の支援など、新たな対応の必要性について理事会で引き続き検討することにしました。ワカバ会丸山記念奨学金は、一人1年間6万円、4月から9月までの前期分3万円は7月に事務局で本人に手渡し済みで、後期分3万円は26年1月に同様に給付する予定です。

理事会報告

平成二十四年六月から
平成二十五年三月

第一回(24・6・20 18時～20時)

各委員会報告、臨時評議員会・臨時総会について、奨学金希望者選考

臨時理事会(24・8・29 18時～20時)

公益法人制度改革移行申請について

第二回(24・9・27 17時～19時)

各委員会報告、公益法人制度改革移

行申請について

第三回(24・11・14 18時～20時30分)

各委員会報告、公益法人制度改革移行申請について

第四回(25・1・23 18時～20時)

各委員会報告、平成25年度総会について、公益法人制度改革移行申請について

第五回(25・3・21 18時～20時)

各委員会報告、平成25年度予算及び活動計画について、公益法人制度改革移行申請について、軽井沢ワカバ山荘売却について

臨時評議員会・臨時総会報告

臨時評議員会報告
11月17日(土) 14時

「一般社団法人ワカバ会定款」につき審議の後、全会一致で承認された。

臨時総会報告

ワカバ会臨時総会が12月2日(日) 11時より11時40分まで母校音楽講堂で開催された。

三輪田会長が議長となり、議案「定款変更(及び軽微文言訂正会長一任)の件」について議事が進められた。平山理事から、一般社団法人として移行認可されるために定款の変更が必要である旨の説明と新定款案の内容の詳細な説明があった。数件の質疑応答を経て採決の結果、議案は全会一致で可決された。

総会報告

平成25年度ワカバ会総会は、5月19日(日) 12時より13時10分まで母校体育館で開催された。出席は、会員208名、客員10名。

三輪田会長から、社団法人ワカバ会が、平成25年4月1日に一般社団法人ワカバ会に移行した経緯等の報告を含めての挨拶があった。

名誉会長 及川良一三田高校校長は、祝辞の中で、5月10日の三田高校90周年式典についての御礼と報告を述べられ、続いて降幡高志副校長から教職員の異動が報告された。

議事に入り平山理事から平成24年度事業報告と決算報告があり、杉本監事の監査報告の後、満場一致で承認された。

次に、平成25年度事業計画案と予算について、平山理事から、一般社団法人移行に伴い、定款第32号により、事業計画および収支予算は理事会承認になったので、総会では報告のみ行うとの説明の後、平成25年度の活動についての説明と平成25年度の収支予算の詳細な説明があった。

更に平山理事より一般社団法人移行完了について、詳しい報告と共に、多くの会員の協力があったことへの感謝が述べられた。

最後に、山口理事より、昨年度の総会で承認されていたワカバ会軽井沢山荘売却について、説明、報告があった。

なお、総会の議事録は、ワカバ会ホームページに掲載されている。

米寿のホームカミング

16ア 大原 春子(後藤)

今年は六回と十六回。六回生はさすがに参加は御無理。十六回生はア組が5名、毎月の昼食会を振替えて参加しました。イ組は京都から常田道子様が加わり八十八歳の元気な第六娘が揃いました。その上に十四アの寺坂京子様九十歳が合流(なんとスナップ写真を撮ってください)。私たちのテーブルは最高齢だったでしょう。ノンアルコーラルビールで乾杯、食事も美味しく本当に楽しいひとときでした。

校舎は明るく近代的で三田高の力量を示していました。ただ第六組としては旧体育館の木の床がちよつぷり懐かしく思われました。最後に美しい花束をお土産に頂き、もうこれが最後のお別れかとも「我が青春の母校」を後にしました。十六ア参加者は鷹野孝、村井てる子、栗木智子、大原春子、鈴木文子の五名でした。



総会ご出席の16回生
筆者 左から2番目

委員会報告

総務委員会

一般社団法人として最初のワカバ会総会が、5月19日(日)に母校で行われ、無事終了しました。

新入会員をはじめ、昨年にもまして多数の方々の参加があり、盛会でした。初めての方も来年は非ご出席ください。

委員長

鈴木美智子(9-3)
竹内 和世(5-4)
内堀りえ子(24-1)
平山 孔嗣(29-2)

事業運営委員会

昨年の総会以来、懸案事項となっていた軽井沢山荘の売却は、ワカバ会が一般社団法人へ移行後、直ちに手続きを進め、従前より購入を希望していた医療法人に6月7日付で売却した。

大田区鶴の木の駐車場は6月末で11台分の空きとなっていたが、駐車場既契約者全員の了解を得て、日本体育大学カヌー部のカヌー置場(40艇)として7月16日より4台分を契約した。

委員長

山口謙一郎(8-1)
竹内 和世(5-4)
西上原節子(24-5)

会計委員会

会計委員会は、ワカバ会の会計業務に関する全般を担当しております。維持会費納入に際しましては多大なるご協力いただきまして誠にありがとうございます。

入会金、維持会費、駐車場経営が一般社団法人に移行いたしましたも収入の柱となることになりました。

手堅い運用方法しか認められていない本会では会員の皆様の拠出によるご協力が不可欠でございます。本年度は移行後初の予算執行を行っており、また今後の決算作業に備え遺漏なき事務作業を目指しております。

ワカバ会発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」を実現できる会務を遂行するため一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長

平山 孔嗣(29-2)
英木 万理(19-エ)
片山 優子(19-2)
上田みつ子(28-5)

パソコン委員会

会員の情報管理とワカバ会の活動の情報発信を行っています。情報管理は事務局内の専用LANを使ったセキュリティの高いシステムを構築して行っています。

情報発信に関してはホームページを中心に最新の情報をお届けできるように努力しています。

同期会・クラス会等での名簿の利用もできますので活用ください。

委員長

平山 孔嗣(29-2)
田中 浩(32-5)

企画委員会

企画委員会では、毎年ワカバ会員の皆さんが、安心して一人でも気軽にご

参加いただけるような行事を実施しています。今年度も多様な行事を揃えました。

①第20回健康麻雀大会(4月24日実施)
②第9回ミニコンサート(6月16日実施)

③第10回同窓会ギャラリイ白珠祭出展(9月14・15日実施)
④第8回お祭りとのふれあい(10月17日実施)

⑤第30回親睦ゴルフコンペ(11月7日実施予定)
⑥第1回東京国立近代美術館 タッチ&トーク工芸館ガイドスタッフによる鑑賞プログラム(11月13日実施予定)

⑦第2回陽春に「昔軍港・いま海の手都市」の横須賀を訪ねて(26年3月27日実施予定)
来年度も楽しい企画が目白押しです。どうか、ふるってご参加ください。

委員長

中村左都子(7-2)
桐生 郁子(4-1)
宇野 修平(8-2)

広報委員会

例年どおり、広報誌「わかば」春号・秋号(73, 74号)の発行を行いました。情報発信は「ワカバ会ホームページ」と広報誌「わかば」、「Facebook」、「Twitter」で行っていく予定です。

委員長

田中 浩(32-5)
田村 和子(10-5)
津田 一哉(32-8)

平成 24 年度決算・平成 25 年度予算

（単位：円）

自平成 24 年 4 月 1 日～至平成 25 年 3 月 31 日

平成 25 年 3 月 31 日

科 目	平成 24 年度予算額	平成 24 年度決算額	平成 25 年度予算額
収入の部			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	60,000	34,693	0
2. 会費・入金収入			
入金収入	1,365,000	1,365,000	1,565,000
維持会費収入	7,600,000	8,589,000	8,200,000
3. 事業収入			
総会会費収入	300,000	326,000	300,000
商品売上収入	100,000	91,120	100,000
4. 寄付金収入			
寄付金収入	300,000	93,000	100,000
5. 雑収入			
受取利息収入	1,500	876	30,000
雑収入	30,000	24,240	20,000
6. 財産売却収入			
山荘売却収入	0	0	10,000,000
7. 繰入金収入			
駐車場会計繰入金収入	3,000,000	2,645,891	2,500,000
当期収入合計 (A)	12,756,500	13,169,820	22,815,000
前期繰越収支差額	5,682,495	5,682,495	2,224,321
収入合計 (B)	18,438,995	18,852,315	25,039,321
支出の部			
1. 事業費			
総会費	3,360,000	3,289,799	1,700,000
会報発行費	3,300,000	3,249,468	4,700,000
山荘維持費	900,000	799,845	400,000
行事費	240,000	199,879	240,000
周年記念事業費	0	0	500,000
新制度移行準備費	1,575,000	1,397,842	100,000
商品企画費	80,000	127,721	100,000
奨学金支出	480,000	300,000	600,000
2. 管理費			
給与手当	3,500,000	4,031,095	3,600,000
旅費交通費	130,000	133,420	130,000
通勤費	450,000	591,660	500,000
消耗品費	100,000	175,855	100,000
通信運搬費	210,000	229,227	210,000
印刷製本費	220,000	239,400	220,000
会費徴収費	430,000	459,320	460,000
情報管理費	860,000	1,124,317	900,000
会議費	300,000	168,581	300,000
光熱費	0	0	120,000
雑費	100,000	110,565	100,000
3. 固定資産取得支出			
什器備品費	100,000	0	100,000
4. 固定資産売却費用			
山荘売却費用	0	0	500,000
5. 目的預金積立支出			
記念事業積立金繰入	0	0	5,000,000
6. 予備費支出			
予備費	200,000	0	200,000
当期支出合計 (C)	16,535,000	16,627,994	20,780,000
当期収支差額 (A) - (C)	△ 3,778,500	△ 3,458,174	2,035,000
当期繰越収支差額 (B) - (C)	1,903,995	2,224,321	4,259,321

追悼 恩師 元木先生を偲んで

7-7 坂田 恒春



七重会にて

私共が三年生の時に学級担任になられ、日本史も教えて下さった元木光雄先生が今年七月六日に永眠されました。ご遺族のお話では、肺炎の為に緊急入院された翌日に亡くなられた由で、「長患いはしたくない」と日頃から言われていたお言葉通りの見事な旅立ちだったそうです。享年91歳。先生には、この23年間に亘って年一回開催のクラス会(七重会)に毎回ご出席頂きました。今年四月十三日の七重会でも元氣にご歓談され、洋食のコース料理を完食されただけに、突然の訃報に七重会一同は大きな驚きと悲しみに打たれております。ご高齢の先生が私共を引率して都内や近郊の史跡で歴史の再教育をして下さった御恩を私共は決して忘れません。先生に心より感謝申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます。

追悼 大橋鎮子さん(10才)を偲んで

今年三月に逝去された大橋さんは、昭和23(1948)年に故花森安治氏らと婦人家庭誌「暮らしの手帖」を創刊し、暮らしの手帖社の社長、編集長、社主などを歴任した。商業主義を排し、外部広告を入れず、自社で行う商品テスト、医学医療の新知識の紹介、編集者のエッセイなどを中心にした独自の家庭総合雑誌として人気を得た。

大橋さんとはクラスが違ったのですが、時々学校の帰り道、大井町でお会いして話をする事がありました。バスの学生回数券をいただいた思い出もあります。第六は小テストこそあれ、定期試験も成績表もなくのびのびとした教育を受けました。実験室やプール等施設はとても整っており、それであるからこそ、個人の才能を十分に伸ばせて大橋さんのような素晴らしい方が多数出られたのでしょう。卒業後も、仕事のパートナーとして第六のご同期の方々に声をかけられたようです。また、二十代にして既に将来のことを見据え、皆と一緒に暮らせる場所があると良いわねと、高齢化社会でのグループホームのアイデアもお持ちでした。今にして思えば、随分と先進的な考えをお持ちだったので、実現できれば良かったですね。

以上、同期の渡辺(八木)和子さん(10才)に、大橋さんのお話を伺います。大橋さんのご冥福を心よりお祈りいたします。

追悼

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

卒業回・組		逝去年月		卒業回・組		逝去年月	
		平成	25			25	3
元木 雄	旧職員	24	7	中村 美枝子 (渡辺)	16-イ	25	3
伊藤 博	旧職員	24	7	谷内 田 洋子 (阿部)	16-ウ	25	4
田中 洋子	旧職員	24	6	大谷 房子 (中原)	16-エ	22	6
岡田 百々子 (大地)	旧職員	25	1	森 雅子 (古川)	17-ウ	22	11
吉村 田子 (木田)	旧職員	不明		笠井 日出子	17-ウ	不明	
岡田 愛子 (戸村)	旧職員	不明		中込 千恵子 (佐藤)	18-ウ	24	3
古部 喜美子 (横山)	旧職員	7-イ	不明	市橋 不二子 (藤倉)	19-イ	24	12
古部 富貴子 (国友)	旧職員	1-D	24	北村 東洋子	19-オ	25	4
山室 美喜子 (美野)	旧職員	3-A	25	関 昭子	20-イ	24	10
山本 茂子 (小島)	旧職員	3-C	24	伊藤 矩美子 (松本)	21-イ	25	4
石井 茂世 (牧田)	旧職員	4-エ	24	石田 純恵 (英)	1-1	24	11
神山 生重 (伊東)	旧職員	4-エ	25	長谷部 淳 (河野)	1-2	23	12
渡辺 喜代子 (石田)	旧職員	6-イ	25	真銅 羊子 (桜川)	2-3	22	9
村上 喜代子 (山崎)	旧職員	6-ウ	15	浅野 洋子 (小島)	3-4	25	4
珠玖 弥恵子 (宮司)	旧職員	8-エ	25	吉野 貞子 (毛利)	3-5	23	12
菊間 寛子 (鈴木)	旧職員	9-ウ	25	最首 弘子	3-5	24	12
北橋 満子 (北橋)	旧職員	10-ア	25	植田 尚子 (岡田)	3-5	24	11
岡部 敬子 (今泉)	旧職員	10-ウ	24	坂東 晶子 (磯野)	5-3	25	4
小沢 富久子 (吉村)	旧職員	11-イ	25	近藤 決子	6-5	24	12
小林 千代子 (倉田)	旧職員	11-ウ	25	栗田 澄高子 (新井)	6-6	25	4
石川 昌登子 (小坂)	旧職員	12-イ	25	栗田 喜美子 (中村)	7-1	24	9
高倉 登子 (大坂)	旧職員	12-エ	25	峰岸 由美子 (池田)	7-3	25	3
木下 敦子 (東)	旧職員	12-エ	25	内野 恵子 (善紀)	7-5	24	12
中野 啓子 (大槻)	旧職員	13-ア	20	五十 通江 (加藤)	11-1	24	11
久保 俊子 (高橋)	旧職員	13-エ	24	佐藤 寿男 (中井)	11-4	25	4
小横 正子 (南里)	旧職員	13-ウ	25	田村 裕美子 (秋山)	12-4	25	1
新道 美智子 (伊藤)	旧職員	13-エ	24	豊田 幸雄 (中井)	13-6	24	12
蒲内 榮子 (岸)	旧職員	14-ア	25	河原 周子 (秋山)	14-7	25	5
北村 愛子 (徳久)	旧職員	14-ウ	24	河原 正清 (秋山)	19-1	18	1
		14-オ	25	河原 正清 (秋山)	19-4	25	1
		15-ア	25	河原 正清 (秋山)	20-6	25	2
		15-エ	24	河原 正清 (秋山)	27-4	24	8
		15-エ	24	河原 正清 (秋山)	29-7	25	
		15-エ	25	河原 正清 (秋山)	32-5	25	3

御 寄 付 御 礼

- ♣ 徳恵会 (19 - エ) の皆様より 244,242 円
 - ♣ 三田 4 - 6 伊東 (古市) 玲子様より 10,000 円
 - ♣ 三田 8 - 6 玉井 (村上) 周子様より 10,000 円
 - ♣ 三田 19 - 1 木村 (中井) 裕美子様ご遺族様より 12,000 円
 - ♣ 匿名希望の方より 10,000 円
 - ♣ 匿名希望の方より 2,000 円
 - ♣ 匿名希望のご遺族様より 30,000 円
- 以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

「母さん助けて詐欺」にご注意!!

ワカバ会の名をかたって名簿や金品を要求する詐欺にご注意ください。ワカバ会からそのようなご連絡をすることは一切ございません。くれぐれもお気を付けください。

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鵜の木 3-32-10 の所有地に 28 台駐車可能な月極駐車場を運営しています。

駐車料収入は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に活用しております。しかし、現在 8 台分が空き状態です。近隣にお住まいの方々はぜひご利用ください。また、お知らせの方をご紹介いただければ幸いです。

年間契約での月極駐車料金は 25,000 円ですが、一年以内の短期利用も可能です。

お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。

所在地：大田区鵜の木 3-32-10

事務局 だより

◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。

クラス会や同期会開催時に、幹事の方へ有料で名簿、宛名ラベルを提供しております。ご利用の際は、事務局に用意している申込書にご記入の上、お申込みください。なお申込書はホームページよりダウンロードしてお使いいただけます。

◆ワカバ会では Facebook・Twitter をはじめましたアカウントをお持ちの方は



「いいね!」



「フォロー」

をお願いします。

訂正とお詫び

わかば 73 号に、平成 24 年度の「維持会費納入者リスト」を同封いたしましたが、5 名の方のお名前が抜けてしまう不手際がございましたのでここに深くお詫び申し上げます。次のとおり、改めてお名前を掲載させていただきます。(回順、敬称略)

井口国子 (10 - ア)、九谷靄子 (10 - ア)、杉立美恵 (10 - ア)、犬塚卓子 (10 - ア)、久保佳子 (10 - ア)

編集後記

♠ワカバ会の法人移行も無事終わり、多少の時間的余裕ができました。

さて、今年ワカバ会では、都立高校では初のハローキティの根付けを作りました。在校生の奨学金支援が主な目的です。趣旨をご理解の上購入していただければ幸いです。(T)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・e メールにて、事務局まで



折りたたみトートバック
全 5 色 各 700 円
31 × 37 × 9 cm
(広げると A4 サイズ
も入ります)



たたむと
こんなに
小さくなります



バンダナ 各 500 円



折りたたみ傘
各 700 円



ブロンズ シルバー
携帯ストラップ 各 300 円



青紫 薄紫 紫 ピンク からし色 ワイン オレンジ

タオルマフラー 各 800 円



タオルポーチ
各 500 円

ミニタオル
ハンカチ
各 350 円



New
3色 4芯ボールペン 150 円



クリアファイル
各 50 円

レターセット 100 円
一筆箋 各 100 円